

LCRメータ

ZM2371

ZM2372

ZM2376

■ 最速2ms ■ 基本確度0.08%

高速・高精度で安定した測定を実現した
LCRメータシリーズ



ラボユースに、
ラインユースに ——

LCRメータ

1mHzの低周波領域から最高5.5MHzまで、広い周波数範囲をカバーするエヌエフのLCRメータ ZMシリーズ。
高速かつバラツキの少ない安定した測定で、材料の研究から部品の生産ラインまで、幅広い用途に対応します。

1mHz ~ 100kHz

ZM2371



USB RS-232
¥200,000 (税別)

ZM2372



USB GPIB RS-232
¥240,000 (税別)

ハンドライントラフェース コンタクトチェック機能

1mHz ~ 5.5MHz

ZM2376



USB GPIB RS-232 LAN※ ※オプション
ハンドライントラフェース コンタクトチェック機能
¥350,000 (税別)

従来製品 (ZM2375) に比べ、低域の周波数が広がりました。
(20mHz→1mHz)

ラインナップ&特性・機能比較

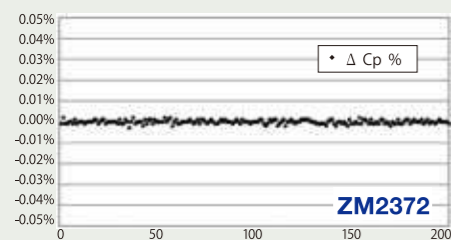
項目	ZM2371	ZM2372	ZM2376
測定パラメータ	主パラメータ: Z 、 Y 、L、C、R、G	副パラメータ: Q、D、θ、X、B、Rs、Rp、G、Lp、Rdc	
測定周波数	1mHz~100kHz		1mHz~5.5MHz
基本精度	0.08%		
測定信号レベル	10mVrms~5Vrms、1μArms~200mArms		
内部直流バイアス	0~+2.5V		0~+5V
測定時間	1kHz 1MHz	最速2ms	最速2ms
定電圧/定電流駆動 (ALC)	○	○	○
コンタクトチェック	-	○(4端子)	○
低容量チェック	-	-	○
コンパレータ	○(9分類)	○(14分類)	○(32ステップ)
マルチ測定	-	-	○
ハンドライントラフェース	-	○	○

バラツキの少ない 再現性の高い測定の例

ZM2372とZM2376を使って、下記の条件で10μFと1nFのコンデンサを200回繰り返し測定した結果です。
ZM2376では、さらに測定の再現性が向上しています。

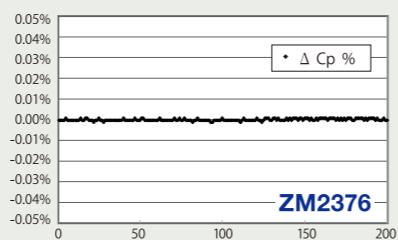
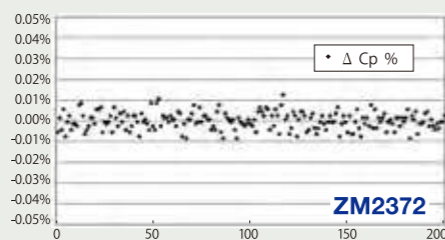
10μFコンデンサの測定

●測定時間:10ms ●測定周波数:120Hz ●測定信号レベル:1V



1nFコンデンサの測定

●測定時間:5ms ●測定周波数:100kHz ●測定信号レベル:1V



高速・高精度かつ幅広い測定に対応

■ 広い測定周波数範囲と高分解能設定

ZM2371/ZM2372は1mHz~100kHz、ZM2376は1mHz~5.5MHzの周波数範囲をカバー。その上、5桁/6桁分解能*で設定できますので、さまざまな部品を実際に使用される周波数で測定できるほか、パラメータの周波数依存性の評価なども可能です。

*ZM2371/ZM2372:5桁、ZM2376:6桁

■ 高速測定

測定時間は、RAP (Rapid)、FAST、MED (Medium)、SLOW、VSLO (Very Slow)の5段階切換え可能。RAPを選択すると、2ms(1kHz/1MHz)、10ms(120Hz)の高速測定を実現します。高速かつ高精度のLCRメータは、生産ラインや自動検査装置の測定効率の向上に貢献します。

■ DCバイアス電圧

ZM2371/ZM2372は0~+2.5V、ZM2376は0~+5VのDCバイアス用電源を内蔵し、電解コンデンサなどの有極性部品の測定に対応します。ZM2376では、リチウムイオン電池(単セル)などの高速インピーダンス測定も可能です。(P.3参照)

また、オプションのDC電圧バイアスアダプタ*を使えば、試料に±40Vのバイアス電圧を印加することができ、大容量積層セラミックコンデンサの電圧依存性などの測定に対応します。



*オプション

■ 広い測定レベルとALC機能

10mVrms~5Vrms/1μArms~200mArmsの測定信号レベルを3桁の分解能で設定可能です。また、ALC(自動レベル制御)機能により、定電圧/定電流駆動を設定できますので、試料の電圧/電流依存性を考慮した安定した信号レベルで、再現性の高い測定が可能となります。

■ 高精度

基本精度0.08%、表示分解能最大6桁の高精度な測定を実現。信頼できる測定は、最先端デバイスの開発から検査ラインの部品選別まで、性能や品質の向上に不可欠です。

■ 直流抵抗(DCR)測定

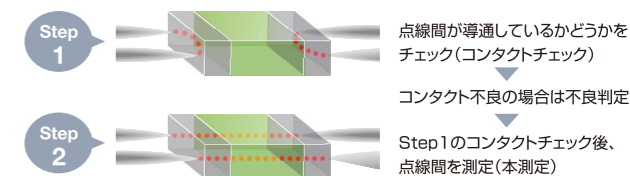
コイルやトランスの巻線抵抗など、直流抵抗の測定が可能です。主パラメータにインダクタンス、副パラメータに直流抵抗の測定値を同時に表示することができます。

ライン向け機能も充実!

■ コンタクトチェック機能

ZM2372 4端子コンタクトチェック

測定先端部と部品間の接触不良による誤測定や誤選別を防ぐため、ZM2372では、4つの測定端子でコンタクトチェックを行い、不良判定をします。これにより、不良品の流出を排除します。(コンタクトチェックによる追加時間 4ms)



ZM2376 コンタクトチェック・低容量チェック

異常な低容量や電圧・電流の異常を検知し、ほとんど追加時間なしでコンタクト不良を検出します。

▲4端子コンタクトチェック(ZM2372)

■ トリガ同期駆動

コンタクトしている期間だけ試料を駆動することができる機能です。大容量コンデンサ測定時に、試料の付け外しによるコンタクト損傷を低減することができます。履歴特性を持つ試料の場合、短時間で測定すると測定値が大きくばらつき、トリガ同期駆動を使うと、各試料に加わる駆動信号と取得される信号の時間および位相関係が一定になり、測定値のばらつきが抑えられ、測定時間を大幅に短縮することができます。

■ 偏差表示

測定する部品の基準値をあらかじめ設定し、基準値からの偏差、偏差%を表示できます。部品の許容差の規格値に対する合否判定や温度特性試験などで有用です。

■ コンパレータ

主パラメータは最大14個*のBINに分類、副パラメータでは設定した上下限値1組の測定結果を選別することができます。測定値、偏差または偏差%による選別が可能で、判定結果は、ハンドライントラフェース*に出力されます。また、判定結果に応じて、ピープ音を鳴らすこともできます。リモート制御では、リミット判定機能を用いて、主パラメータ・副パラメータの上下限値(各1組)に対して判定することも可能です。

*ZM2371:最大9分類、ハンドライントラフェースは装備されていません。

■ マルチ測定 ----- ZM2376

マルチ測定は、ひとつの試料を最大32ステップの測定条件で測定し、総合的な合否判定を行う機能です。ステップごとに測定周波数、測定信号レベル、内部DCバイアス、測定パラメータなどの複数の条件を設定し、主パラメータの上下限値1組、副パラメータの上下限値1組に対して測定とリミット判定を行います。

*ZM2376のみの機能です。

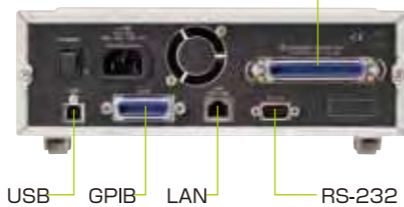
特長

■ インタフェース

リモート制御用の各種インタフェースを標準で装備。生産ラインや自動検査システムなどへの組込みにオプションの追加なしで対応します。

インタフェース	ZM2371	ZM2372	ZM2376
USB	○	○	○
RS-232	○	○	○
GPIB	-	○	○
LAN	-	-	○ (オプション)
ハンドラ	-	○	○

ZM2376 リアパネル ハンドラインタフェース



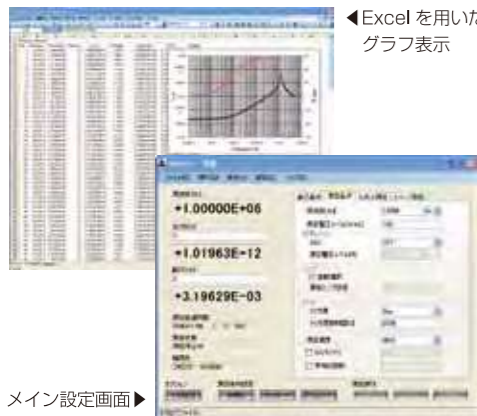
その他の機能

- 補正機能(オープン補正、ショート補正、ロード補正、ケーブル長補正) ● 設定・補正值メモリ(32組、不揮発性メモリに保存して切換え可能)
- モニタ表示(電圧・電流) ● 放電保護 ● サンプルプログラム(C#, VB.NET)添付 ● LabVIEWドライバ添付 <ZM2371/ZM2372>
- IVI計測器ドライバ添付(LabVIEWのシステム上でLabVIEWドライバを自動生成) <ZM2376>

■ アプリケーションソフトウェア(標準添付)

各種測定条件の設定や測定データの取得・表示が可能なソフトウェアが標準で添付されます。CSVファイル形式で測定データを取得できますので、研究開発における膨大なデータの処理に便利です。また、周波数スイープ測定により、インピーダンス-周波数特性の測定に対応します。

メイン操作画面

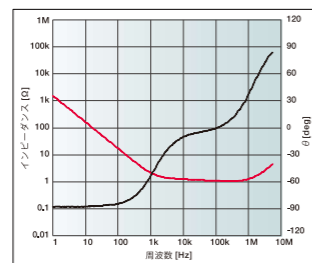


Excelを用いたグラフ表示

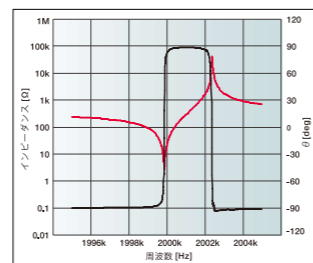
メイン設定画面

測定例

▼100μF電解コンデンサ



▼2MHz水晶振動子(共振点付近)



※周波数間隔を密にして測定

●動作環境

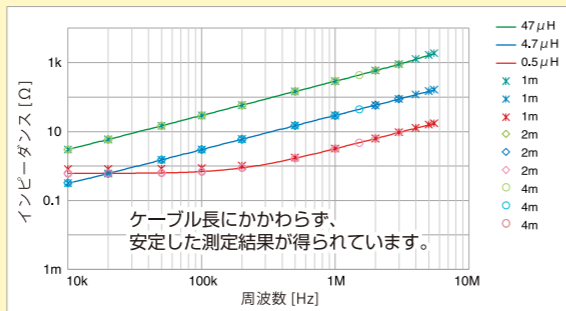
- OS: Windows 7(32ビット版/64ビット版)、Windows XP(32ビット版)、Windows Vista(32ビット版)
 - インタフェース: USB
- 設定や測定データを XLS 形式で保存するには、Microsoft Excel 97以降が必要

部品の生産ライン、選別装置への組込みに。

最速2ms、バラツキの少ない測定、試料との接続ケーブルによる影響を抑える補正機能、コンパレータやコンタクトチェック*などの機能、さらに自動選別用ハンドラインタフェース*を装備し、さまざまなラインニーズに対応します。

*ZM2371は装備していません。

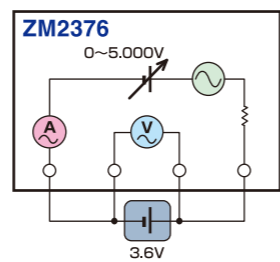
インダクタ測定例▶
(ケーブル長 1m, 2m, 4m)



ケーブル長にかかわらず、安定した測定結果が得られています。

リチウムイオン電池の高速インピーダンス測定に。

ZM2376は内部DCバイアス電圧を最大+5Vまで設定できるので、起電力が3Vを超えるリチウムイオン電池(単セル)の測定が可能です。また、1mHzの低周波から測定可能なので、電池の内部インピーダンスの詳細な評価が可能です。



	ZM2371	ZM2372	ZM2376
測定パラメータ			
主パラメータ	Z 、 Y 、L、C、R、G L、C、Rの等価回路は、並列/直列/自動選択を指定可能		
副パラメータ	Q、D、θ、X、B、Rs、Rp、G、Lp、Rdc		
自動パラメータ選択	主パラメータ、副パラメータ、等価回路をすべて自動選択可能		
測定値表示範囲	※実際の測定・表示範囲は、測定レンジや周波数に依存して制限されます		
Z	0.00mΩ~999.999MΩ		
R (Rs, Rp, Rac)、X	0Ω、±(0.001mΩ~999.999MΩ)		
Y	0.00nS~9.99999kS		
G、B	0S、±(0.01nS~9.99999kS)		
C (Cs, Cs)	0F、±(0.00001pF~999.999kF)		0F、±(0.00001pF~99.9999kF)
L (Ls, Lp)	0H、±(0.001nH~99.9999GH)		0H、±(0.00001nH~9.99999GH)
Q、D	0、±(0.00001~99999.9)		
θ	±180.000deg		
測定条件	設定範囲: 1mHz~100kHz、分解能 5桁(<10Hz: 1mHz) 設定範囲: 1mHz~5.5MHz、分解能 6桁(<100Hz: 1mHz)		
測定周波数	精度: ±0.01%		
測定信号レベル	設定範囲: 10mVrms~5.00Vrms、分解能: 3桁(<100mVrms: 1mVrms)、出力開放時の実効値 (ZM2376は、周波数、DC/バイアスによる制限あり) 精度: ±(10%+5mVrms) 精度: ±(8%+5mVrms) ≤1MHz、±(10%+5mVrms) >1MHz		
定電圧/定電流駆動 (ALC)	定電圧駆動/定電流駆動/無効 電圧設定範囲: 10mVrms~5.00Vrms、設定分解能 3桁(<100mVrms: 1mVrms) 電流設定範囲: 1μArms~200Arms、設定分解能 3桁(<10μArms: 0.1μArms)		
出力インピーダンス	5Ω/25Ω/100Ω 測定レンジにより自動選択(参考値) 6Ω/25Ω/100Ω 測定レンジにより自動選択(参考値)		
内部DCバイアス	設定範囲: 0V~+2.50V、分解能: 0.01V、精度: ±(5%+3mV) 設定範囲: 0V~+5V、分解能: 1mV、信号レベルによる制限あり 出力開放時 オン/オフ可能		
トリガ源	INT: 内部(自動連続トリガ)、MAN: 手動、EXT: ハンドラインタフェース、BUS: リモート制御		
トリガ遅延時間	設定範囲: 0.000s~999.999s、分解能: 0.001s (トリガ入力後、信号取得を開始するまでの時間)		設定範囲: 0.000s~999.999s、分解能: 0.0001s (トリガ入力後、信号取得を開始するまでの時間)
トリガ同期駆動	測定時だけ駆動/常時駆動 切換え		
測定速度	RAPid/FAST/MEDium/SLOW/VerySLOW		
測定時間(参考値)	トリガ入力から測定終了信号 EOM出力までの時間 詳細は別表による ※1、※2		
測定レンジ	8レンジ(1MΩ、100kΩ、10kΩ、1kΩ、100Ω、10Ω、1Ω、100mΩ)		
測定レンジ選択	自動/手動		
測定精度	基本精度 0.08% 詳細は別表による(ZM2371/ZM2372: P.5、ZM2376: P.6)		
その他の測定関連機能	オープン、ショート、ロード、ケーブル長		
コンタクトチェック	-	試料とのコンタクト、不良を検出(4端子すべて) 追加時間: 4ms(参考値)	異常な低容量または異常な電圧、電流を検出
平均化	1~256回		
偏差測定	主/副パラメータ: 基準値からの偏差、偏差%を表示可能		
コンパレータ	主パラメータ: 最大9分類 元の測定値/偏差/偏差%で分類可能	主パラメータ: 最大14分類 元の測定値/偏差/偏差%で分類可能 副パラメータ: 上下限判定、元の測定値/偏差/偏差%で分類可能	
ハンドラインタフェース	-	信号絶縁: すべての入出力信号を光絶縁 入力信号: トリガ、キーロック、設定/補正值メモリ指定 出力信号: 判定結果 BIN 1~14、その他	
マルチ測定	-	複数の条件で測定とリミット判定を行い総合判定を実施 最大ステップ数: 32	
モニタ表示	試料にかかる電圧値、試料を流れる電流値		
リモート制御インタフェース	USB BTMC、USB 1.1フルスピード		
RS-232	通信速度: 4800bps~230400bps		
GPIB	-	準拠規格: IEEE488.1、IEEE488.2	
LAN(オプション)	-	10BASE-T、100BASE-TX	
一般仕様	電圧: AC100V~230V ±10%、ただし 250V以下		
電源	消費電力: 70VA以下	消費電力: 75VA以下	消費電力: 75VA以下
環境条件	動作温度・湿度: 0~+40°C、5~85%RH(ただし絶対湿度は 1~25g/m³、結露がないこと) 保存温度・湿度: -10~+50°C、5~95%RH(ただし絶対湿度は 1~29g/m³、結露がないこと) 汚染度: 2(屋内使用)		
設定/補正值メモリ	32組(設定と補正值は、個別ないし一緒に、保存/復帰が可能)		
レジューム	電源投入時に最後の設定と補正值を復帰		
外形寸法	260(W)×88(H)×220(D)mm(突起物を除く)		260(W)×88(H)×280(D)mm(突起物を除く)
質量(本体のみ)	約 2.0kg	約 2.1kg	約 2.4kg
付属品	電源コードセット(3極、2m)×1、取扱説明書×1、CD-ROM(アプリケーションソフトウェア、サンプルプログラム)×1 LabVIEWドライバ(ZM2371/ZM2372)、IVI計測器ドライバ(ZM2376)		

測定時間(参考値) ZM2371/ZM2372 ※1: 別表

測定周波数	RAP	FAST	MED	SLOW	VSL0
120Hz	10ms	10ms	26ms	126ms	501ms
1kHz	2ms	5ms	25ms	121ms	501ms
10kHz	3ms	5ms	25ms	122ms	502ms
100kHz	3ms	5ms	25ms	122ms	502ms

測定時間(参考値) ZM2376 ※2: 別表

測定周波数	RAP	FAST	MED	SLOW	VSL0
120Hz	10ms	10ms	26ms	126ms	501ms
1kHz	2ms	5ms	25ms	121ms	501ms
10kHz	2ms	5ms	25ms	121ms	501ms
100kHz	2ms	5ms	25ms	121ms	501ms
1MHz	2ms	5ms	25ms	121ms	501ms

テストフィクスチャ・テストリード

測定を容易に、そして正確に。

さまざまなアプリケーションに対応する測定用治具を取り揃えています。
※測定周波数範囲は、誤差を考慮した推奨測定範囲です。

汎用部品

4端子測定が可能なテストリード。低インピーダンスまで正確に測定できます。
ケルビンクリップは、電気的に絶縁された2つの電極を向き合わせて1つのクリップにしたものです。

高いインピーダンス測定に適したシールド用リードを持つ2端子接続のリード。



4端子ワニングテックリップ
テストリード ZM2324
●測定周波数 ≤100kHz



ケルビンクリップテストリード
ZM2325AL / ZM2325AM
●測定周波数 ≤100kHz



ケルビンクリップ
テストリード ZM2392
●測定周波数 ≤20kHz



3端子ワニングテックリップ
テストリード ZM2391
●測定周波数 ≤20kHz

チップ部品

2端子接続で表面実装部品を測定するテストフィクスチャ。ケーブルを使用しないため、浮遊容量や残留インピーダンスが小さく、正確なオープン補正、ショート補正ができます。



チップテストフィクスチャ
ZM2394
●測定周波数 ≤2MHz
●対応部品サイズ
0603(厚さ0.3mm)~14mm角



チップテストフィクスチャ
ZM2394H
●測定周波数 ≤30MHz
●対応部品サイズ
0603(厚さ0.3mm)~14mm角



チップテストフィクスチャ
ZM2393
●測定周波数 ≤1.2MHz
●対応部品サイズ 1608~5750

測定コンタクトをシールドした3端子構造のチップ部品用テストリード。
浮遊容量が小さく、小容量キャパシタの測定が容易です。



チップ部品用テストリード
ZM2366
●測定周波数 ≤10MHz
●先端間隔 1~8mm (typ.)



チップ部品用テストリード
ZM2366
●測定周波数 ≤1.2MHz
●先端間隔 1~8mm (typ.)

リード部品

試料のリードを差し込むだけで簡単に4端子法で測定可能なテストフィクスチャ。
部品の大きさにあわせて、測定端子間隔を調整可能です。



テストフィクスチャ
ZM2363
●測定周波数 ≤10MHz

アダプタ

DC電圧バイアスアダプタ

試料に±40VのDCバイアス電圧を印加するためのアダプタ。
LCRメータやテストフィクスチャと容易に接続できます。
(4端子対構造)



ZM2329
(ZM2376用)



ZM2328
(ZM2371/ZM2372用)

オーダーリング・インフォメーション

	品名	型名	価格(円)*	概要	付属品
本体	LCRメータ	ZM2371	200,000	1mHz~100kHz	取扱説明書、CD(アプリケーションソフトウェア、LabVIEWドライバ)、電源コードセット(3極、2m)
	LCRメータ	ZM2372	240,000		
	LCRメータ	ZM2376	350,000	1mHz~5.5MHz	取扱説明書、CD(アプリケーションソフトウェア、IV計測器ドライバ)、電源コードセット(3極、2m)
オプション	LANインタフェース	PA-001-2131	30,000	ZM2376用(ご注文時オプション)	—

*表示価格に消費税は含まれておりません。

※このカタログの記載内容は、2017年2月14日現在のものです。●お断りなく、外観・仕様の一部を変更することがあります。
●表示価格に、消費税は含まれておりません。●ご購入に際しては、最新の仕様・価格・納期をご確認ください。
●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

なんでも
計測HOTLINE
☎ 0120-545838



株式会社 エヌエフ回路設計ブロック

本社/横浜市港北区綱島東6-3-20 〒223-8508
営業 ☎(045) 545-8111 FAX(045) 545-8191
仙台 022(722) 8163 / 関東 03(5957) 2108
東京 03(5957) 2246 / 名古屋 052(777) 3571
大阪 072(623) 5341 / 広島 082(503) 5311
福岡 092(411) 1801 / デバイス 045(545) 8161

<http://www.nfcorp.co.jp/>

■取扱代理店■



本 社 TEL: 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL: 0798-66-2212
京都営業所 TEL: 075-671-0141 姫路営業所 TEL: 079-271-4488
滋賀営業所 TEL: 077-566-6040 姫路中央営業所 TEL: 079-284-1005
奈良営業所 TEL: 0742-33-6040 川崎営業所 TEL: 044-542-6883

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp